



鳥取県認定

グリーン商品パネル展

学校図書館では1月6日（金）から1月18日（水）まで、「鳥取県認定グリーン商品パネル展」を行いました。鳥取県認定グリーン商品とは「循環資源（廃棄物や間伐材等）を原材料として県内で製造され、または加工され、県内外で販売される商品、または既に販売している商品」が対象で、一定の要件に適合していると認定されたものです。鳥取県のホームページには令和4年10月末日現在で、406商品（60事業者）を認定しているとありました。今回のパネル展ではこうした商品の紹介パネルとともに、廃プラスチックを原材料にした素材、木材の端材や残材を使用したボード、生ごみをリサイクルした肥料等の7商品について触れられる実物も展示しました。

最近はSDGsに代表される持続可能な社会のあり方について関心が集まっています。鳥取県内企業の取り組みを知ることで、より環境やそれを守る技術について興味を持ってもらえたらと思い実施しました。

学校図書館ではこれまでも様々なパネル展示を行ってきました。こうした展示を行うことは、学校図書館法第4条3の「読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示等を行うこと」に示されています。図書の展示は様々なテーマで常時行っていますが、今回のような図書以外の展示を通じて、普段とは違う気づきや新しい発見があったり、図書館に興味をもってもらい、来てもらうきっかけになればいいと思います。学校図書館には読書センター、学習センター、情報センターの大きく3つの機能があります。本を借りないから自分には関係ない場所と考えるのではなく、何か面白いことをやっている場所、自分に必要なもの、興味があるものが見つかる場所としてぜひ足を運んでほしいと思います。



【鳥取県認定グリーン商品パネル展の写真】



行事予定 1/20(金)：情報技術検定

1/23(月)：グラフィックデザイン検定

1/25(水)～30(月)：3年学年末考査

今週末の大会等 県スキー選手権、スキー中国選手権





先日、米子駅である高校生の見習うべき対応に遭遇しました。

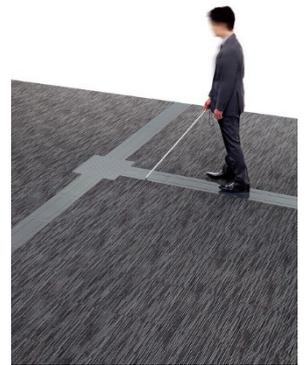
思いやりの行動

米子駅で下校時間帯の境線の列車に乗り出発を待っていました。その日は寒い日で、寒風が車内に入らないよう、みなさんが乗車してはドアを閉めていました。そんな状況の中、1人の高校生が小走りでドアまで走り、ドアを開けて自分の席へ戻っていきました。

みんなが寒くてドアを閉めているのに、この生徒は何がしたいのだろうと一瞬間疑問に思いました。何か目的があったのかなと考えながら外を見ると、白杖を持った高齢の男性がご夫婦で歩いて来る姿が見えました。先ほどの高校生の行動は、このご夫婦のためにドアを開けることだったと分かりました。

専門高校で学ぶ生徒たちは、自分を活かす道を一足早く決め、社会人として活躍するための専門分野の学習に日々取り組んでいます。その学びの根底にあるのは、専門の知識と技術で誰かの幸せを実現する、誰かの困りごとを解決するのだという意識です。そして、知識や技術を高めれば、今度はそれをどう活かすかという実践がなくてはなりません。

誰かの幸せの実現や困りごとを解決する意識があれば、そのための行動には必ずしも専門力を伴う必要はありません。先ほどの高校生がドアのボタンを押したように、今の自分に出来ることをすることが大切です。列車で見かけた高校生はパーカーを着ていたのでどこの高校に通う生徒かはわかりませんでした。社会で大切なことをきちんと学んでいると感じました。



意識して見れば、みなさんの周りに小さな親切でもとても喜んでくださる方々がいらっしゃると思います。

でも、本当に手助けが必要なのか、自分の行動がかえって迷惑にならないのかと考えてしまうこともありますよね。そんな時は気軽に「お手伝いしましょうか」と声をかけてみてください。

校長 松川 明義



【行事予定】1月25日(水)～30日(月)：3年生学年末考査
25日(水)：頭髪服装指導(3年)、人権教育講演会(2年)
26日(木)～27日(金)：特色入学者選抜出願
今週の大会等：スキー中国選手権(氷ノ山)



米工 HP



米工 MAKERS

米工通信 第178号
令和5年1月27日
鳥取県立米子工業高等学校
機械科 (M科)

課題研究の「マイコンカー製作班」およびMIC同好会において、マイコンカーに取り組みました。

マイコンカーラリーとは？

ロボット競技大会の一つであり、マイクロコンピュータ(略してマイコン)を搭載した自動運転の模型自動車でタイムを競う大会です。ものづくりによる課題解決型教育を推進し、新技術への夢を育てている競技です。(MAKERS No.98 もご覧ください)

😊 ジャパンマイコンカーラリー2023全国大会

1月7日(土)、8日(日)に大阪府寝屋川市で開催されました。コースの長さは70.21mでした。

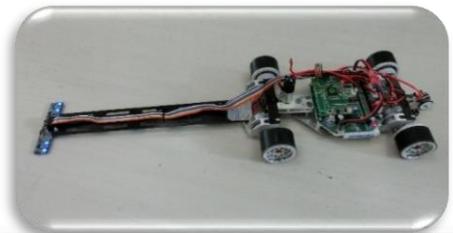
Advanced Class 105台がエントリーした中、上位32台は決勝トーナメントに進出できます。

本校は予選で江角君が32位、田淵君が38位となり、江角君が決勝トーナメントに進出しました。トーナメント1回戦では予選1位通過の選手との対戦でした。レースは両者コースアウトにより予選上位の対戦相手が勝ち上がりましたが、とても面白い駆け引きの戦いでした。江角君はベスト32でレースを終えましたが、ベスト16が転がり込んでくる可能性があった刺激的なレースでした。

Basic Class 50台がエントリーした中、上位16台は決勝トーナメントに進出できます。

本校は田村君が予選9位通過で、決勝トーナメント1回戦に予選8位通過の選手と対戦し、鼻の差で逃げ切って勝利し準々決勝に進みました。次のレースでは対戦相手のタイムに及びませんでしたが、大会中のすべてのレースを完走し、堂々のベスト8入賞でした。

地区対抗戦では、北海道、東北、北信越、関東、東海、近畿、中国、四国、九州の9地区で競い合い、優勝は九州地区、準優勝は北信越地区、中国地区は3位になりました。



昨年度は新型コロナウイルス感染症の急拡大により、全国大会出発の2日前に急遽中止の連絡が入り喪失感が大きかったです。今年度は3年ぶりに全国大会が開催されました。満を持して大会に臨み、満足のいく結果が残せました。頑張ってきた選手に敬意を表し、新たな進路での活躍を祈っています。来年度も全国で張り合うことのできるマシン作りに励みます。今後とも応援をよろしくお願いいたします。

機械科 中尾 浩



換気・照度の検査



コロナウイルス感染症発生や大雪による臨時休業のため延期となっていた換気及び照度の検査を、2年ぶりに1月31日(火)に実施しました。今年度は教室に加え、鍛造の実習でも測定を行いました。

検査結果は以下のとおりです。

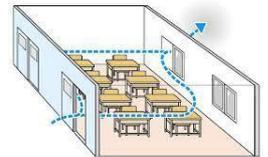
場所	二酸化炭素濃度(ppm)	一酸化炭素濃度(ppm)	最小照度(lx)
基準値	1500以下	6以下	500以上
E1 教室	1000	0	920
E2教室	2000	0	750
鍛造実習室	500	0	



✿学校薬剤師 田川先生より✿

換気の指標として二酸化炭素濃度の測定を行った結果、E2 教室では基準値を超える結果でした。E1は少し窓を開けてうまく換気されており、基準値内でした。寒い時期ですが、メリハリをつけた換気を行って感染対策をしましょう！

今年度はコロナウイルス感染症に加え、米子市内でもインフルエンザの感染が報告されており、例年以上の注意が必要です。5 cm教室のドアを対角線上に開けておく等、効果的な換気を行いましょう。



コロナ禍のストレス対処方法

この度の第8波は猛威を振るい、多くの方が感染しました。中には、「自分がかかったので、もう大丈夫」と安心していている人もいるかもしれませんが、オミクロン株は、感染後1か月頃より再感染のリスクがあると言われ、まだまだ予断を許さない状況です。そこで、今回はコロナ禍のストレスを乗り越える3つのポイントをお伝えします。

- ①動揺を与える内容(コロナや犯罪事件等)のメディア報道は時間を決めて視聴しましょう
- ②自宅で過ごす日も、決まった時間に睡眠や栄養バランスの良い食事をとりましょう
- ③家族や友人等、大切な人と会話や電話メール、SNSで交流を行いましょう



「ほっ」と一息

しょうがレモネード

《作り方》下の材料を全て混ぜる。
 お湯…200cc
 はちみつ…大さじ2
 レモン汁…大さじ1
 (ポッカレモンでOK)
 おろし生姜…小さじ1弱
 一味唐辛子…一つまみ (お好みで)



生姜に含まれるショウガオールには、
 体を芯から温める作用があります♪

オンライン通話でも、対面と同程度のストレス軽減効果があると言われています♪

行事予定 2月3日(金): 特色入学者選抜 自宅学習 (生徒登校禁止)

4日(土)~5日(日): 生徒校舎内立入禁止

6日(月): 自宅学習 (生徒校舎内立入禁止)

今週末の大会等: ソフトテニス県高校インドア大会 (鳥取) スキー全国総体 (山形)

3級技能検定学科 (旋盤)

